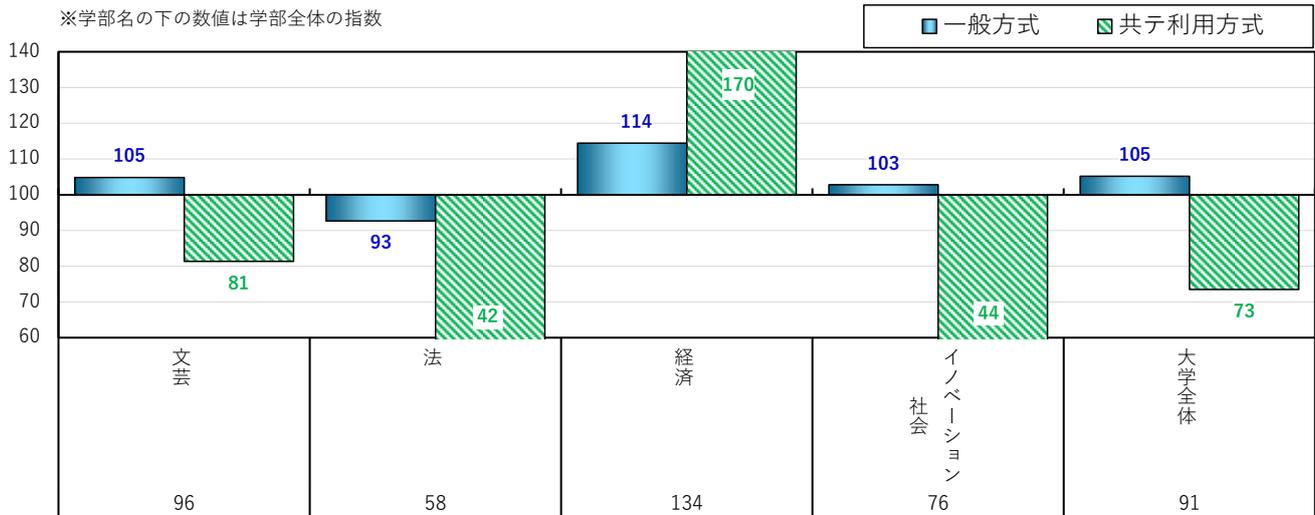


**成城大：大学全体では減少、一般はやや増加、共テは反動で大幅減少 一般：+439人 共テ：-1,927人**

※前年度の志願者数を100とする指数  
 ※学部名の下の数値は学部全体の指数



**主な入試変更点** 選抜方法：試験日自由選択制<一般・A方式>…1学部1学科につき試験日は1日のみ→試験日を複数日設定

**COMMENT** ※( )内の数値は志願者数の前年度対比指数

大学全体では、前年度大幅増加の反動で1,488人(91)の減少。学部別では、経済(134)を除く3学部はいずれも減少。方式別では、一般方式は439人(105)のやや増加で5年ぶりに増加。共通テスト利用方式は前年度大幅増加の反動で、1,927人(73)の大幅減少。

**<一般方式>**

- 文芸(105)**は、やや増加で2年連続増加。学科別では、6学科中4学科が増加。特に、(国文)(119)は大幅増加で2年連続増加し、志願者数は3年ぶりに500人を上回った。(マスコミュニケーション)(113)、(芸術)(110)はいずれも増加で2年連続増加。一方で、(英文)(91)は前年度大幅増加の反動で減少、(文化史)(94)は前年度大幅増加の反動は小さく、やや減少に留まった。
- 法(93)**は、やや減少で2年連続減少。志願者数は11年ぶりに1,000人を下回った。方式別では、全学部統一の<S方式>(86)は前年度大幅増加の反動で減少、学部別の<A方式>(95)は試験日自由選択制となったが効果は小さく、2年連続減少。
- 経済(114)**は、前年度の微増に引き続き増加。学科別では、2学科とも増加で、特に、(経済)(122)は大幅増加で2年連続増加、志願者数は3年ぶりに1,000人を上回った。
- 社会イノベーション(103)**は、やや増加。学科別では、(心理社会)(116)は前年度大幅減少の反動で大幅増加。一方で、(政策イノベーション)(93)は、前年度増加の反動は小さく、やや減少に留まった。

**<共通テスト利用方式>**

- 文芸(81)**は、前年度大幅増加の反動で大幅減少。学科別では、6学科中5学科が減少で、(マスコミュニケーション)(143)は2年連続大幅増加。一方で、(英文)(50)は2年連続増加の反動で半減。志願者数も200人を下回った。(ヨーロッパ文化)(56)、(国文)(58)、(芸術)(79)はいずれも前年度大幅増加の反動で大幅減少。(文化史)(88)は前年度大幅増加の反動で減少。
- 法(42)**は、前年度大幅増加の反動で大幅減少。志願者数は9年ぶりに1,000人を下回った。方式別では、全ての方式で大幅減少。特に、<共テ・前期B方式3教科型>(40)は前年度激増の反動で激減。
- 経済(170)**は、2年連続減少の反動で激増。学科別では、(経済)(315)は2年連続減少の反動で3倍以上の激増。志願者数も5年ぶりに1,000人を上回った。特に方式別で、<共テ・前期B方式3教科型>(353)が3.5倍増。一方で、(経営)(92)は減少で、9年ぶりに700人を下回った。
- 社会イノベーション(44)**は、2年連続増加の反動で大幅減少。学科別では、2学科とも大幅減少で、(心理社会)(40)は2年連続大幅増加の反動で激減。(政策イノベーション)(49)は前年度激増の反動で半減以下。